

競技上の注意事項

1. 競技規則

○大会開催要項 9. 競技規則に準ずる。

2. 競技方法

○大会開催要項 10. 競技方法に準ずる。以下詳細を記載

(1) 試合はすべて3セットマッチとする。

(2) 試合開始時刻は、第1試合のみ設定し、第2試合以降は追い込み方式で行い3分間の打ち合いの後、試合を開始する。連続する場合は最大15分の休憩をとる。

(3) 各カテゴリの決勝戦のみ公式プロトコールを採用する。

(4) 簡易IFを大会初日から実施する。

3. 予選グループ戦における順位の決定方法

(1) 勝ち数

(2) 同勝敗の場合

○四角リーグの対角チームが同勝敗の場合は、1セットマッチ(21点)の決定戦を行う。

○隣チーム同士が同勝敗の場合は、直接対決の勝敗を優先し順位を決定する。

○三角、四角リーグにて全て同勝敗で並んだ場合、得失セット率、ポイント率により順位を決定する。

・得失セット率

＝得たセットの総数 ÷ 失ったセットの総務 (率が大きい方が勝ち)

・ポイント率

＝総得点数 ÷ 総失点数 (率が大きい方が勝ち)

(3) (1)～(2)全てが同率の場合は、主将による抽選で順位を決定する。

4. チーム編成

○大会開催要項 11. チーム編成に準ずる。※以下詳細

(1) 大会申込書は、「島尻地区HPに掲載」

(2) ベンチスタッフ及び選手の変更

参加申込書に記載されたベンチスタッフ及び選手の変更(背番号の変更・誤字の訂正・IDを含む)に関しては、エントリー変更届けにその旨記入し、大会初日監督会終了時まで各会場の競技委員長に提出し承認を得ること。2日目の変更はチームスタッフのみ変更を認める。ただし、2日目の以降の監督の変更は認めない。

(3) 有効に登録された者以外のベンチ入り及び公式練習参加は認められない。

5. 大会使用球

○大会開催要項 12. 使用球に準ずる。

6. 競技服装

○大会開催要項 13. 競技服装に準ずる。

7. 各試合会場におけるコートでの練習について

(1) 各チームとも試合開始前に5分間の割当練習を1回のみ行うことができる。

(2) コートの準備ができ、競技委員又は前試合審判からのアナウンスがあるまでアリーナに入ることできない。

(3) 試合終了後は試合間が5分のため、3分間の打ち合いの後、試合を開始する。(練習がまだのチームはその限りではない。)ただし、連続試合の場合はパスのみの練習を可とする。(割当練習が1チームの場合、相手チームは練習をしてはならない。)

- (4) 前試合が終了し、ベンチ・コートが空いている場合は練習可とする。但し、隣のコートで試合中の場合は、サーブ・スパイク・レシーブノック等は禁止とし、パスまでの練習とする。なお、選手のみでの練習とし、ベンチスタッフによるボール出しはセッターにのみ許可する。
- (5) 連続試合時の15分インターバルの取扱いは、各チーム監督の責任の元、休憩又は練習の判断をする。
※建物内のアリーナ以外での練習は絶対禁止とする。また、屋外でのアップ及び練習をする場合は、上・下履の区別をすること。

8. シードについて

第149回若夏大会の結果より、各カテゴリのシードチームを決定する。

◆カテゴリごとの参加チーム数

8チーム以下の場合 第1、第2シード

9～11チームの場合 第1～第3シード

12チーム以上の場合 第1～第4シード

9. 抽選方法について <抽選順序>

- (1) 会場校の本部抽選
- (2) その後の抽選は代表者会議の受付順にて行う。

10. 今大会は第45回全日本バレーボール小学生沖縄県大会への予選大会とする。(県大会出場チーム枠数により、男子・女子・混合とも順位決定戦を行う場合がある)

11. その他

- (1) ベンチには、競技上必要な飲料水・救急用具以外の物品を持ち込まないこと。また飲料水は、床にこぼさないよう注意すること。
- (2) 応援団の応援旗及び団旗は、試合のあるチームのみが掲示し、その際プレーに支障のないようにすること。
- (3) 審判やラインジャッジへの批判・暴言は厳に慎むこと。
- (4) 選手への体罰・暴言・威嚇等の行動は、絶対禁止とする。

※上記の事項を、各チームの指導者は十分考慮すると同時に、各チームの応援団（保護者会）へも指導を徹底すること。

会場責任者は競技終了後、(途中経過含め) 試合結果をLINEで報告下さい。
よろしく願いいたします。

比嘉 直樹 TEL 090-2250-8050

LINE QR コード

